



【2022年度版】第8回

固定資産物品の管理 に関するアンケート調査

2022年6月



株式会社ネットレックス

目次

1. 調査概要
2. 回答者属性
3. 就労している企業の概要
4. 固定資産物品の管理概要
 - 1) あなたがお勤めである企業の従業員数をお答えください。
 - 2) あなたがお勤めである企業の上場状況をお答えください。
 - 3) あなたがお勤めの企業が所有する、固定資産物品の管理点数をお答えください。
 - 4) あなたがお勤めの企業が所有する、固定資産物品の主な種類をお答えください。（複数回答）
 - 5) 固定資産物品の主な管理部門・担当者についてお答えください。
 - 6) 固定資産物品の管理について、当てはまることをお答えください。（複数回答）
 - 7) 運用規定やルールはどの程度守られていると思いますか？
 - 8) 物品管理に関して、社内外から指摘を受けたことはありますか？
 - 9) 固定資産物品の管理台帳として主に使用しているツールをお答えください。
 - 10) 管理台帳のメンテナンスは、主にだれが行っているかお答えください。
 - 11) 固定資産物品の「管理台帳」に関して、課題と感じていることをお答えください。（複数回答）
 - 12) 固定資産物品に貼付している管理ラベルの種類をお答えください。（複数回答）
 - 13) 管理ラベルはだれが作成・貼付しているかお答えください。
 - 14) 固定資産の棚卸しを年に何回実施しているかお答えください。
 - 15) 一回の棚卸しにかかる、おおよその期間をお答えください。
 - 16) 固定資産の棚卸し（現物確認）は誰が行っているかお答えください。
 - 17) 固定資産の棚卸し（現物確認）方法についてお答えください。（複数回答）
 - 18) 固定資産物品の「棚卸し」に関して課題と感じていることをお答えください。（複数回答）
 - 19) 固定資産物品の管理に関連する課題やご意見などを自由にご記入ください。
 - 20) あなたの会社ではテレワークを実施していますか？
 - 21) テレワークを実施するために、物品管理に関して新たに取り組んだことはありますか？
 - 22) テレワークを実施するために、物品管理に関して新たに取り組んだことを具体的にお答えください。（複数回答）
5. 固定資産物品の台帳管理
6. 固定資産管理ラベルの貼付
7. 固定資産物品の棚卸し
8. 固定資産物品の管理に関する課題
9. テレワーク（在宅ワーク）に関する課題
10. アンケート結果 総括
11. 転載・引用について

1. 調査概要

- ▶ 固定資産物品の管理に関するアンケート調査
 - ▶ 株式会社ネットレックスは、自主企画調査「固定資産物品の管理に関するアンケート調査」を実施しました。
 - ▶ 本調査はインターネットにてアンケートを行い、企業における固定資産物品の管理・棚卸し業務がどのように行われているか、また、どのような課題を持たれているかについて結果をまとめました。
 - ▶ 調査期間：2022年4月29日（金）～5月2日（月）
 - ▶ 調査対象：事前調査で下記の条件にあてはまる方を対象に実施
 - ▶ 社員51名以上の企業に勤務
 - ▶ 総務部門に所属
 - ▶ 20代～50代の男女
 - ▶ 合計220名
 - ▶ 本レポートの数値は各項目で「わからない/答えたくない」を除いた有効回答数を用いて算出

2. 回答者属性

性別

選択肢	男性	女性
(%)	32.3	67.7

年齢

選択肢	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳
(%)	19.5	27.7	27.7	25.0

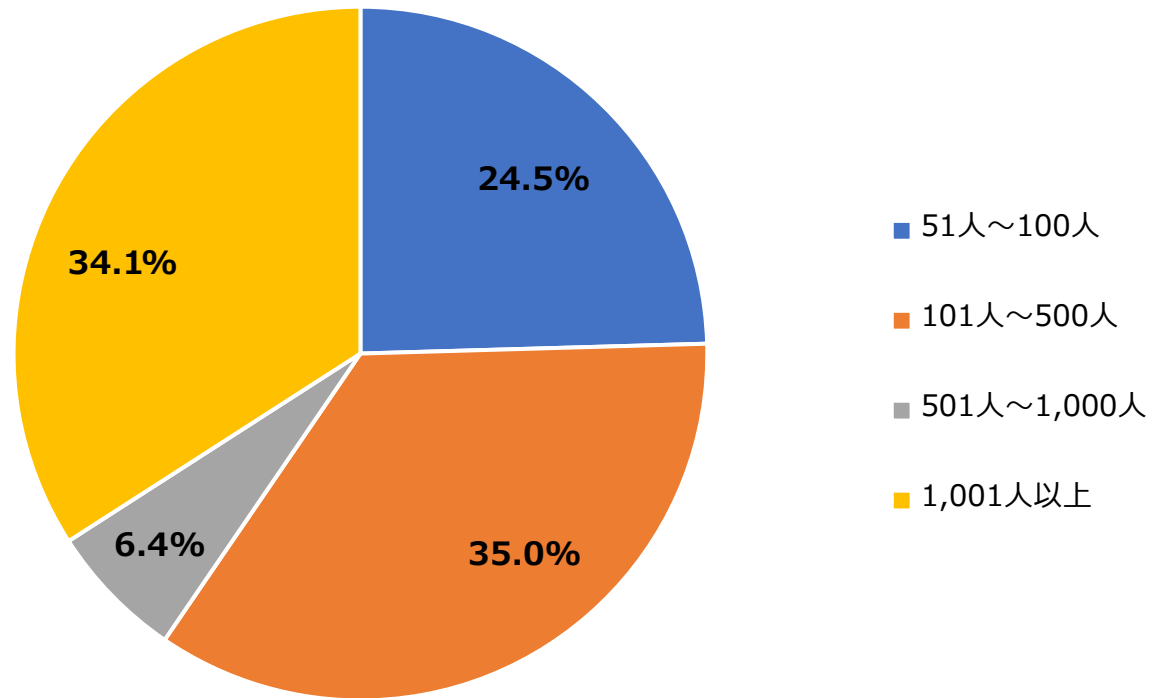
地域

選択肢	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
(%)	2.7	4.5	47.7	8.6	22.3	3.6	0.5	10.0

3. 就労している企業の概要

- ▶ 1) あなたがお勤めである企業の従業員数をお答えください。

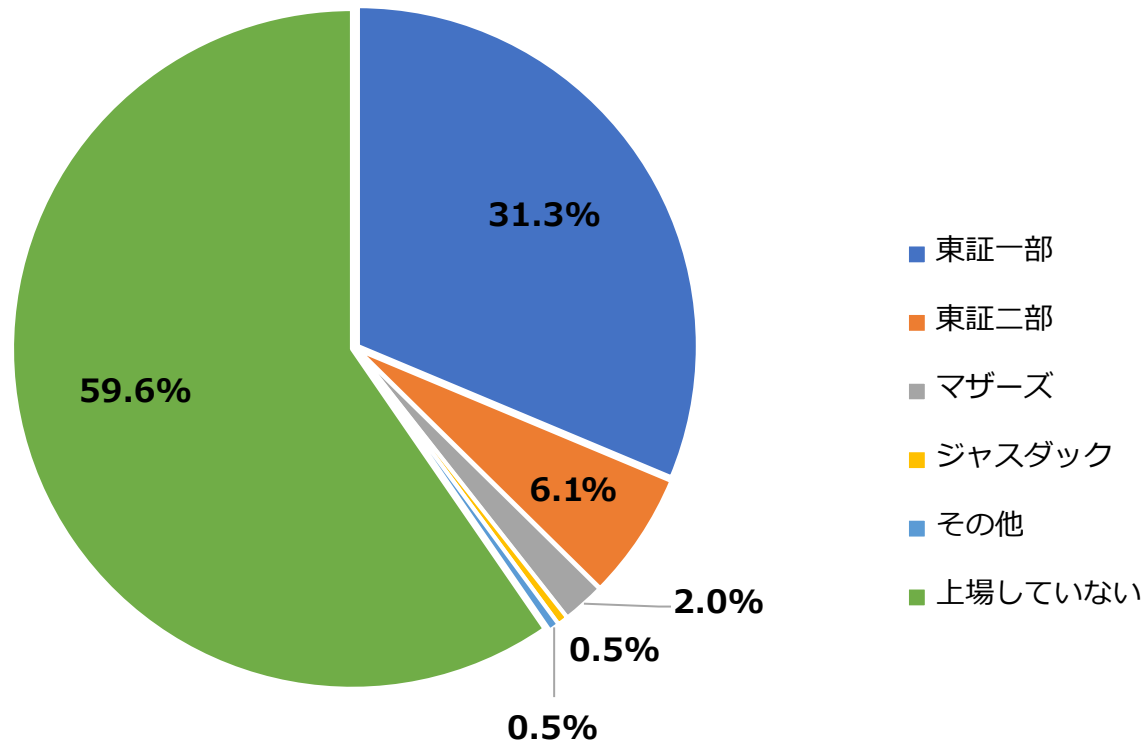
選択肢	51人～100人	101人～500人	501人～1,000人	1,001人以上
(%)	24.5	35.0	6.4	34.1



3. 就労している企業の概要

▶ 2) あなたがお勤めである企業の上場状況をお答えください。

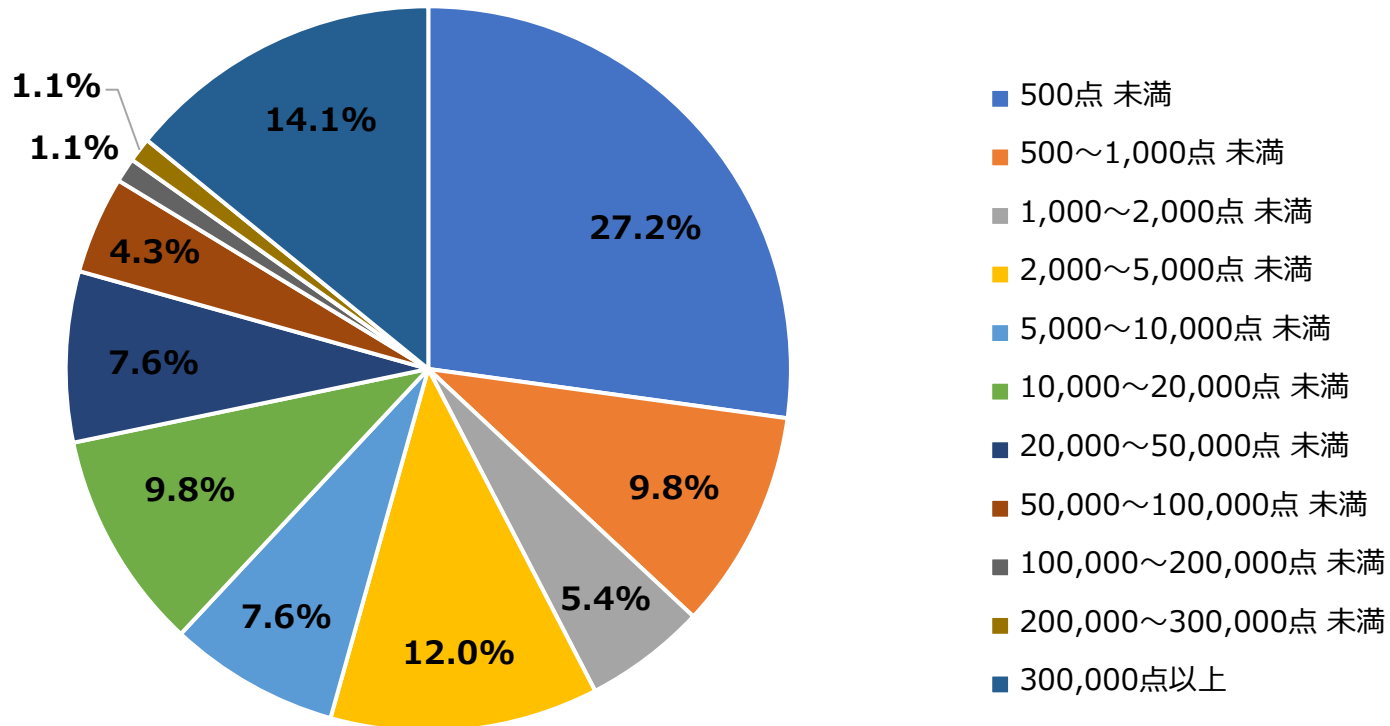
選択肢	東証一部	東証二部	マザーズ	ジャスダック	その他	上場していない
(%)	31.3%	6.1%	2.0%	0.5%	0.5%	59.6%



4. 固定資産物品の管理概要

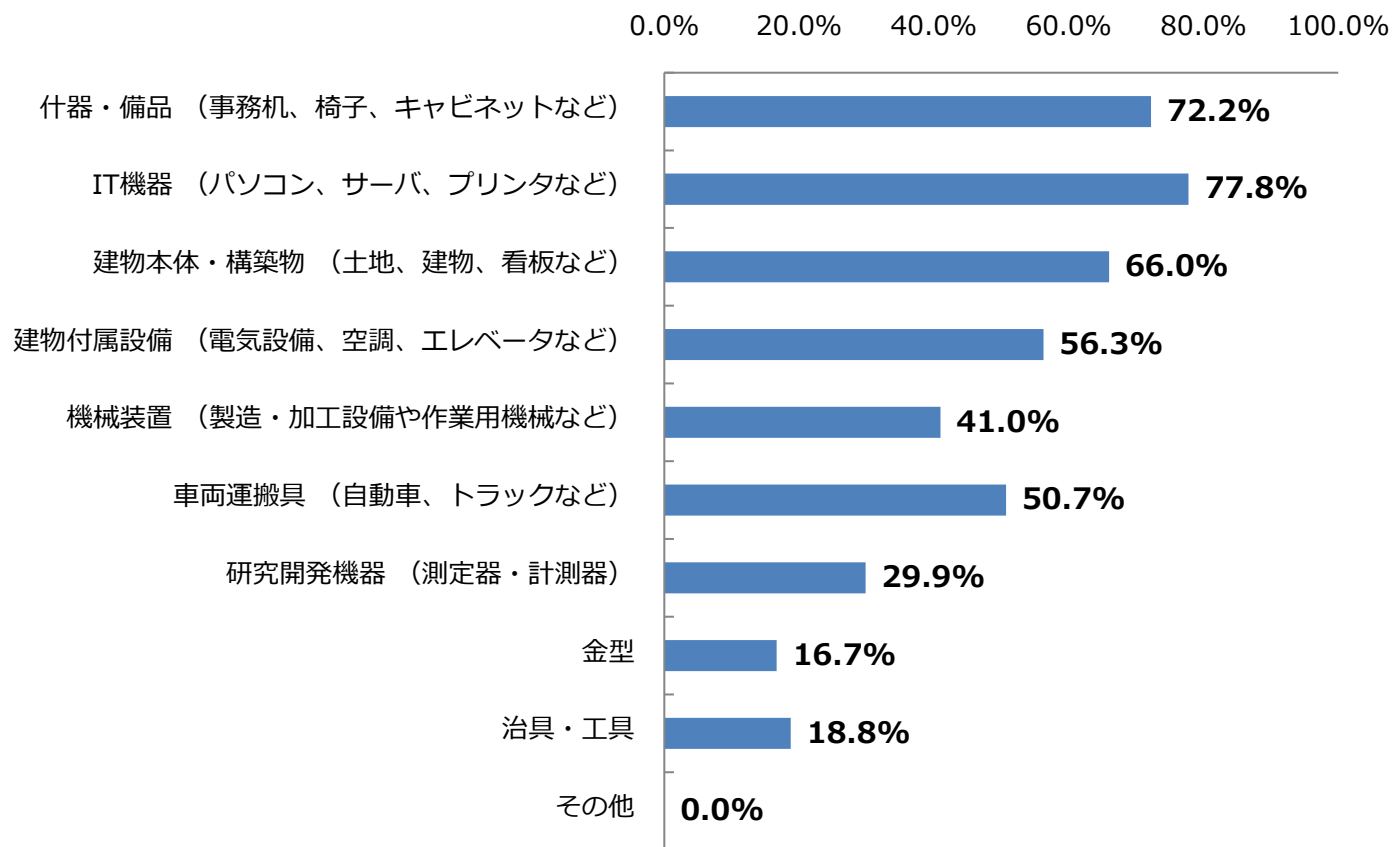
▶ 3) あなたがお勤めの企業が所有する、固定資産物品の管理点数をお答えください。

選択肢	500点未満	500～1,000点未満	1,000～2,000点未満	2,000～5,000点未満	5,000～10,000点未満	10,000～20,000点未満	20,000～50,000点未満	50,000～100,000点未満	100,000～200,000点未満	200,000～300,000点未満	300,000点以上
(%)	27.2%	9.8%	5.4%	12.0%	7.6%	9.8%	7.6%	4.3%	1.1%	1.1%	14.1%



4. 固定資産物品の管理概要

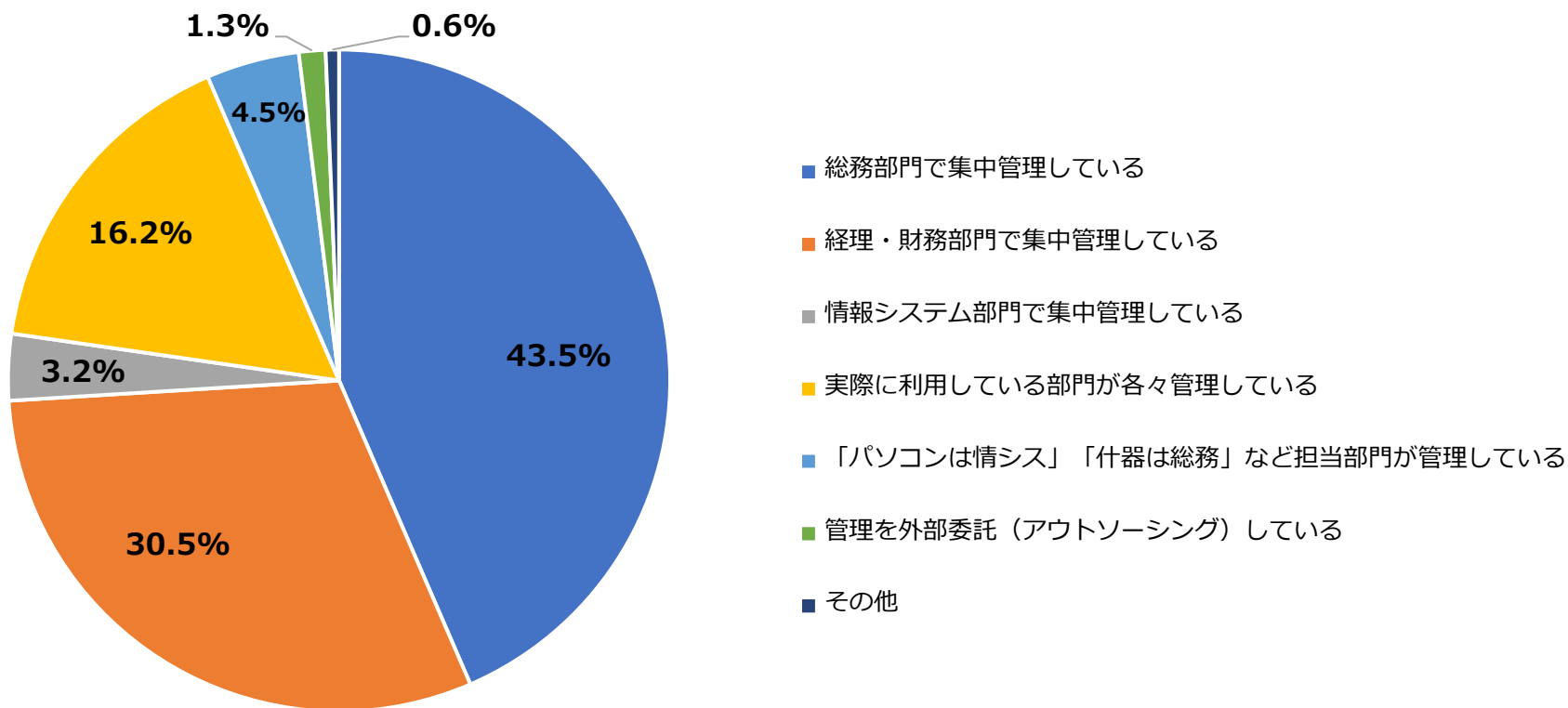
- ▶ 4) あなたがお勤めの企業が所有する、固定資産物品の主な種類をお答えください。
(複数回答)



4. 固定資産物品の管理概要

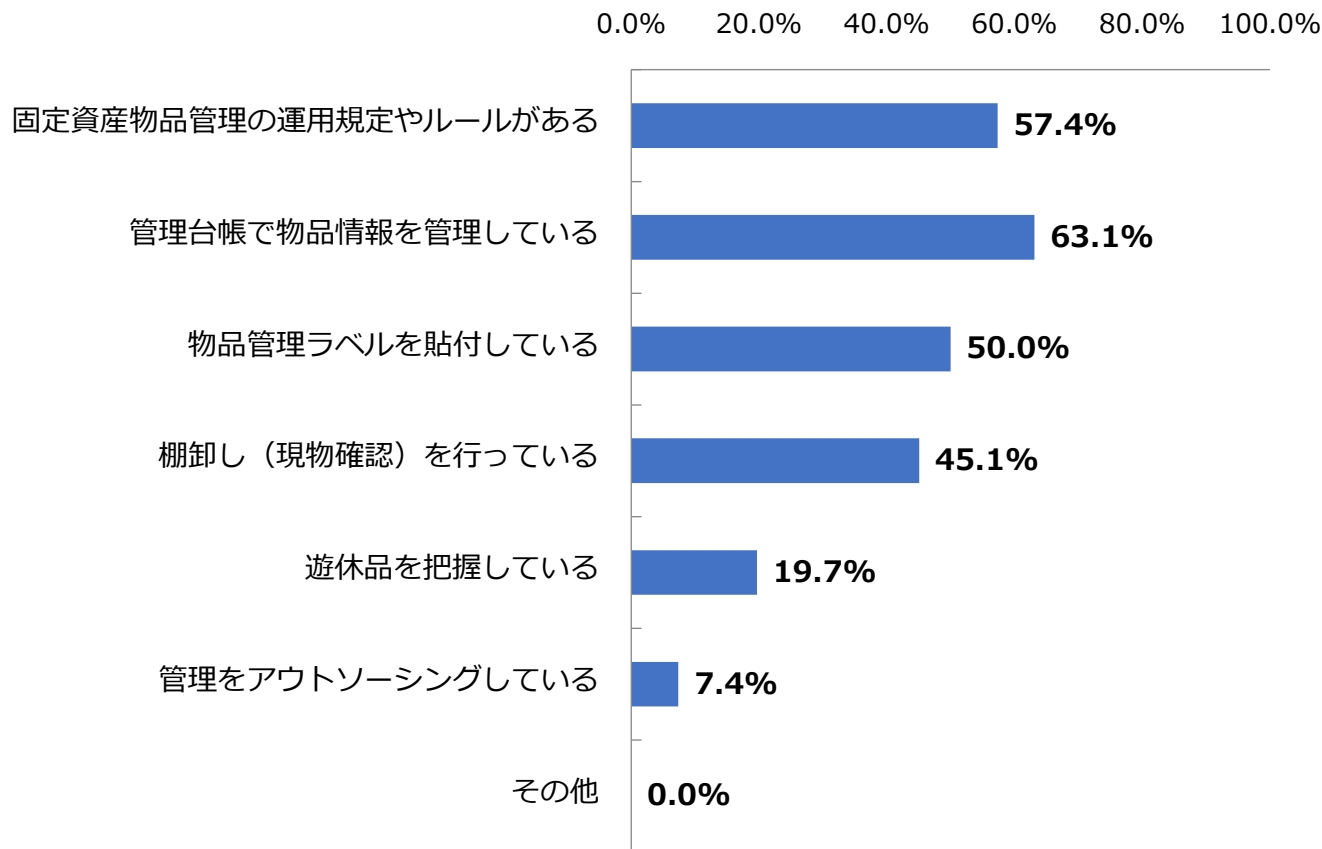
▶ 5) 固定資産物品の主な管理部門・担当者についてお答えください。

選択肢	総務部門で集中管理している	経理・財務部門で集中管理している	情報システム部門で集中管理している	実際に利用している部門が各々管理している	「パソコンは情シス」「什器は総務」など担当部門が管理している	管理を外部委託（アウトソーシング）している	その他
(%)	43.5	30.5	3.2	16.2	4.5	1.3	0.6



4. 固定資産物品の管理概要

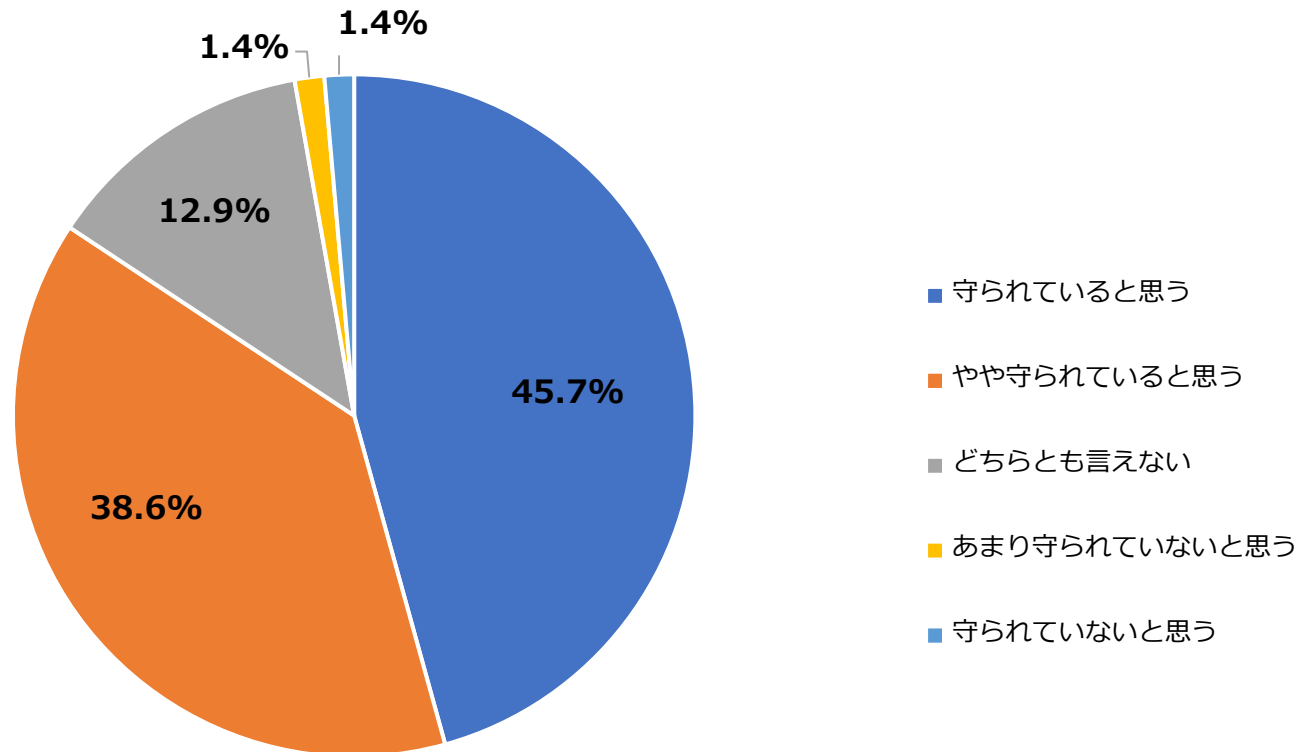
- ▶ 6) 固定資産物品の管理について、当てはまることをお答えください。
(複数回答)



4. 固定資産物品の管理概要

▶ 7) 運用規定やルールはどの程度守られていると思いますか？

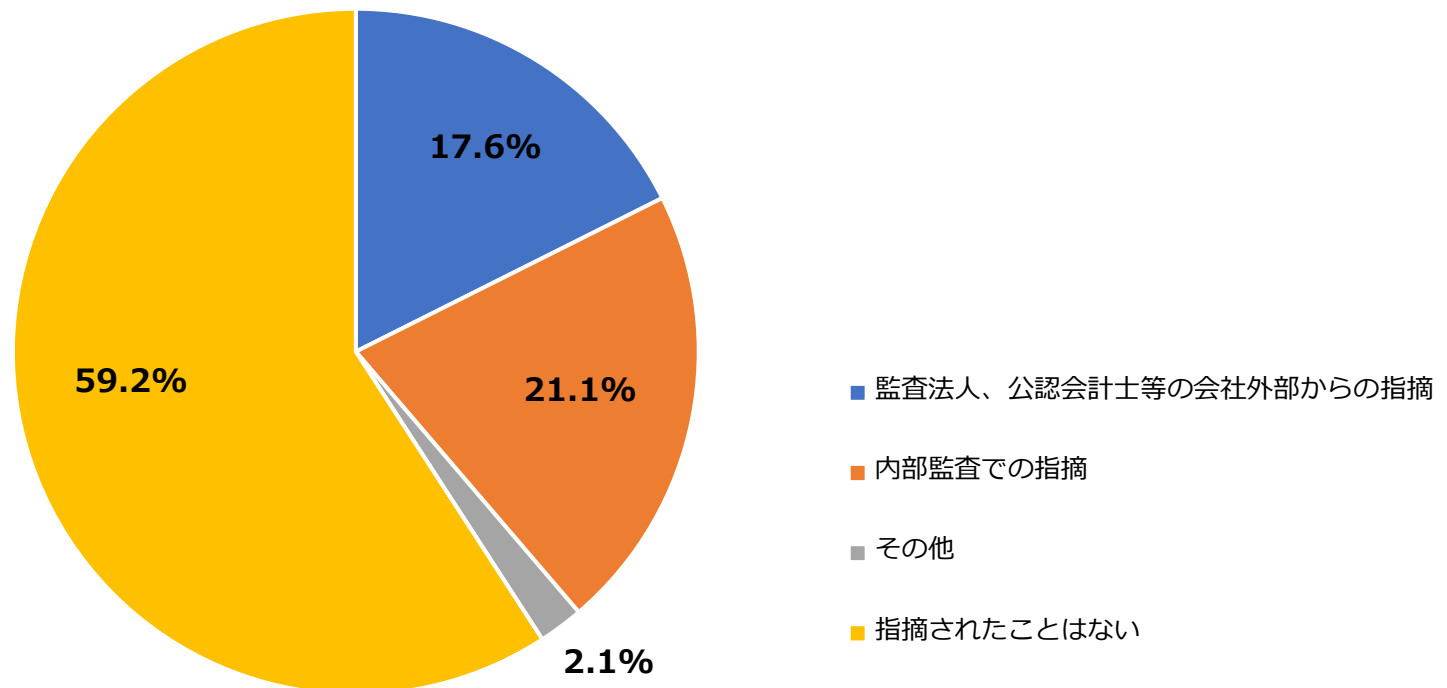
選択肢	守られていると思う	やや守られていると思う	どちらとも言えない	あまり守られていないと思う	守られていないと思う
(%)	45.7	38.6	12.9	1.4	1.4



4. 固定資産物品の管理概要

- ▶ 8) 物品管理に関して、社内外から指摘を受けたことはありますか？指摘を受けたことがある場合には、どのような組織から指摘を受けたのかをお答えください。

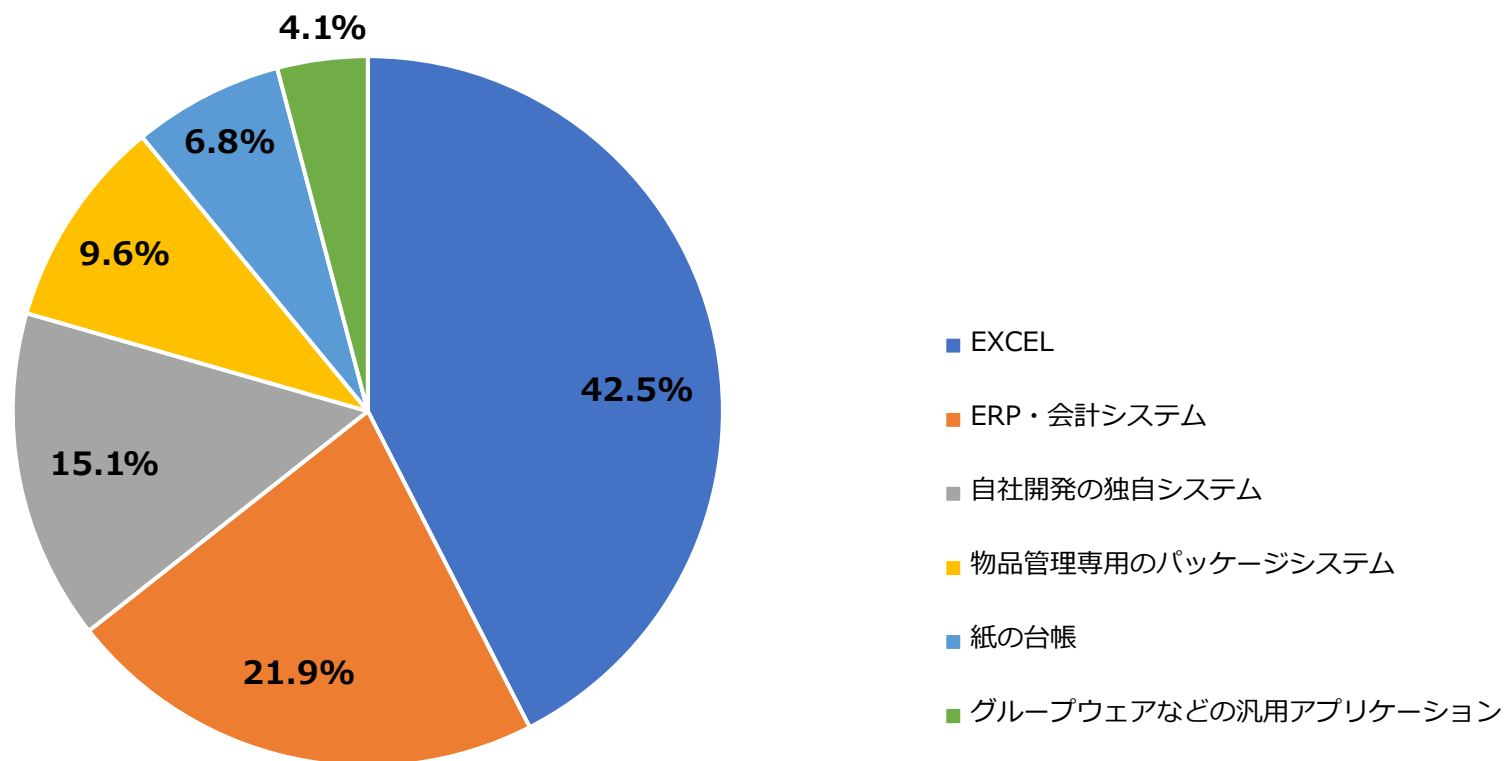
選択肢	監査法人、公認会計士等の会社外部からの指摘	内部監査での指摘	その他	指摘されたことはない
(%)	17.6	21.1	2.1	59.2



5. 固定資産物品の台帳管理

▶ 9) 固定資産物品の管理台帳として主に使用しているツールをお答えください。

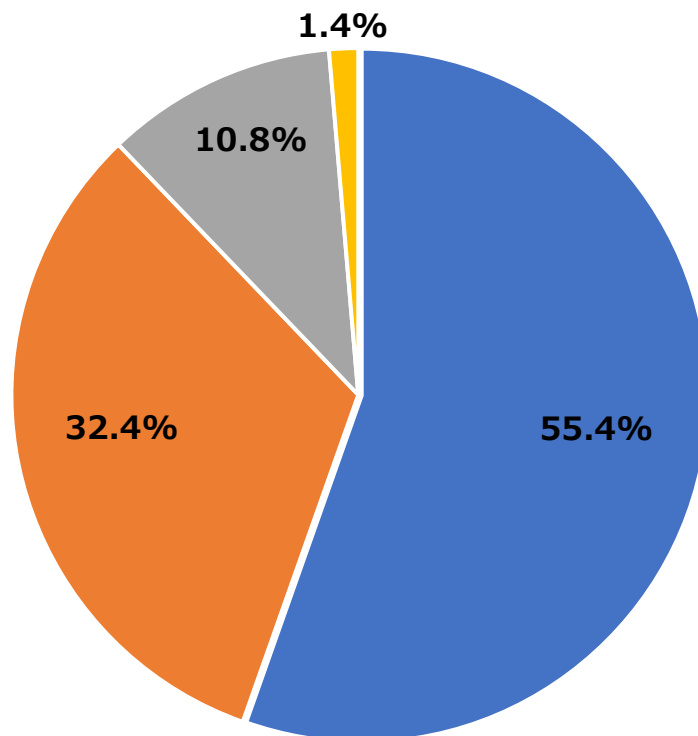
選択肢	EXCEL	ERP・会計システム	自社開発の 独自システム	物品管理専用の パッケージシステム	紙の台帳	グループウェアなどの 汎用アプリケーション	その他
(%)	42.5	21.9	15.1	9.6	6.8	4.1	0.0%



5. 固定資産物品の台帳管理

▶ 10) 管理台帳のメンテナンスは、主にだれが行っているかお答えください。

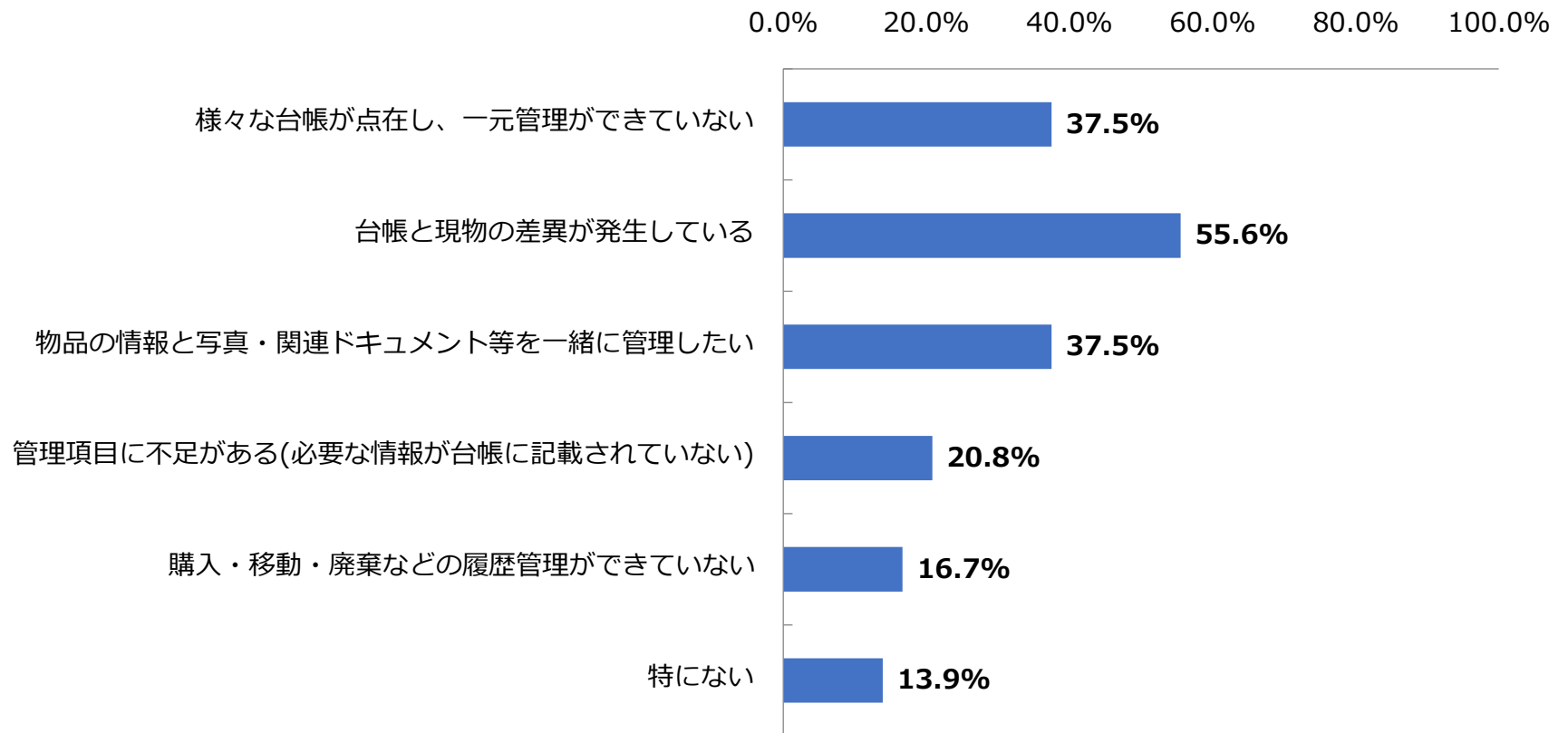
選択肢	物品管理の統括部門が全社の台帳を管理している	実際に使用している部門が各自で台帳を管理をしている	「パソコンは情シス」「什器は総務」など担当部門が台帳管理をしている	実際に使用している人が各自で台帳を管理している	その他
(%)	55.4	32.4	10.8	1.4	0.0%



- 物品管理の統括部門が全社の台帳を管理している
- 実際に使用している部門が各自で台帳を管理をしている
- 「パソコンは情シス」「什器は総務」など担当部門が台帳管理をしている
- 実際に使用している人が各自で台帳を管理している

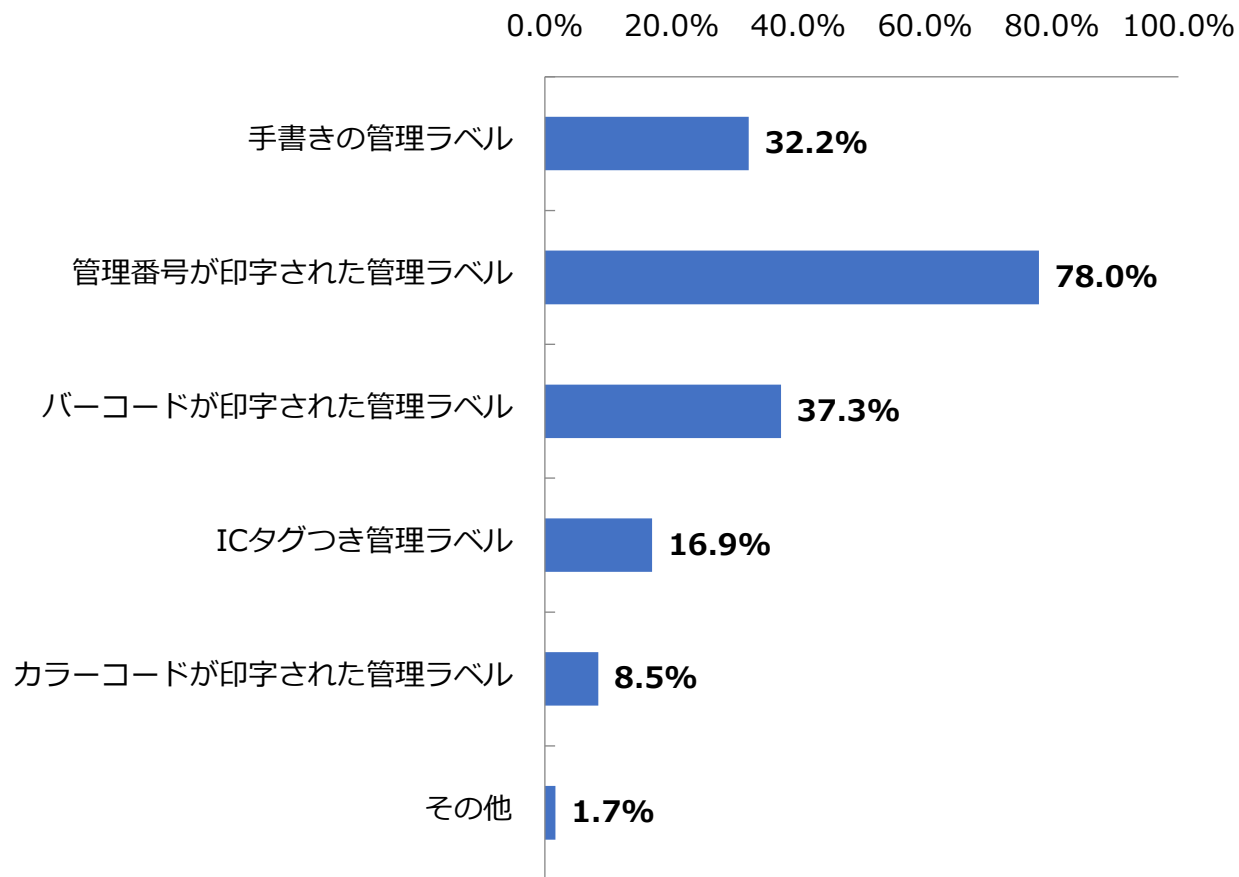
5. 固定資産物品の台帳管理

- ▶ 11) 固定資産物品の「管理台帳」に関して、課題と感じていることをお答えください。
(複数回答)



6. 固定資産管理ラベルの貼付

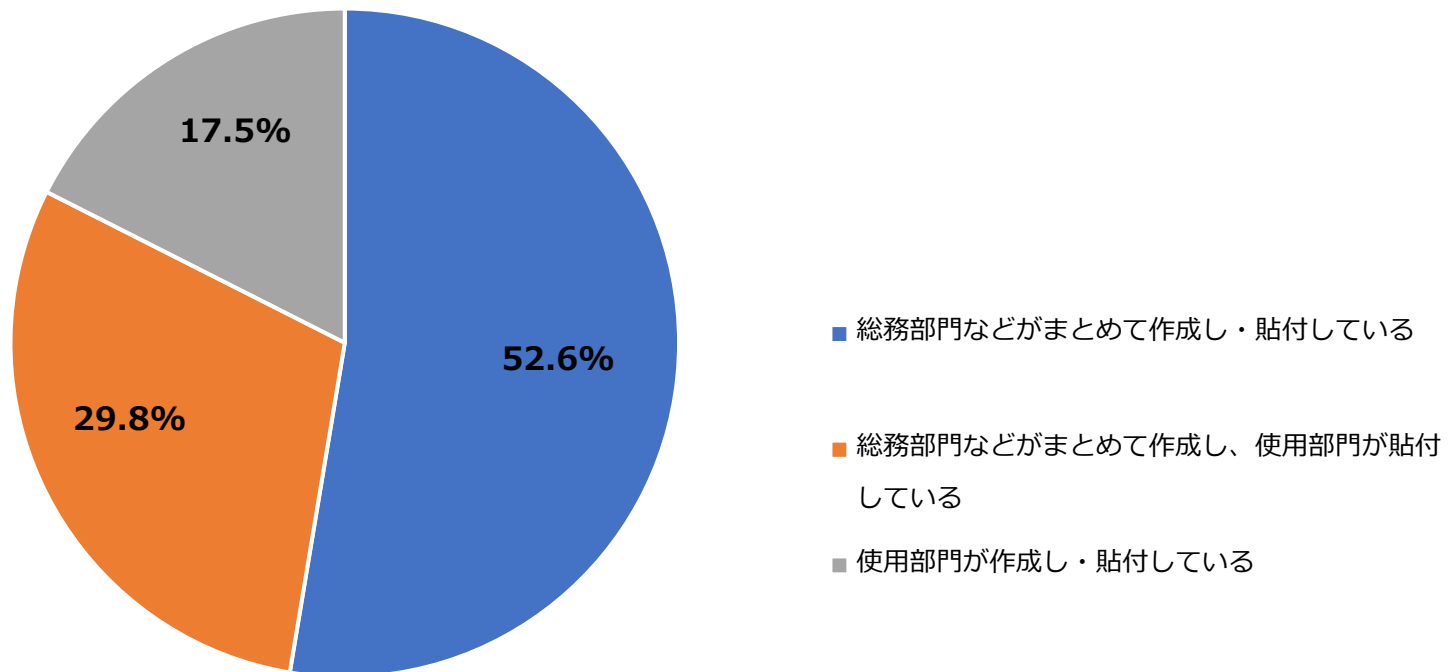
- ▶ 12) 固定資産物品に貼付している管理ラベルの種類をお答えください。
(複数回答)



6. 固定資産管理ラベルの貼付

- ▶ 13) 管理ラベルはだれが作成・貼付しているかお答えください。

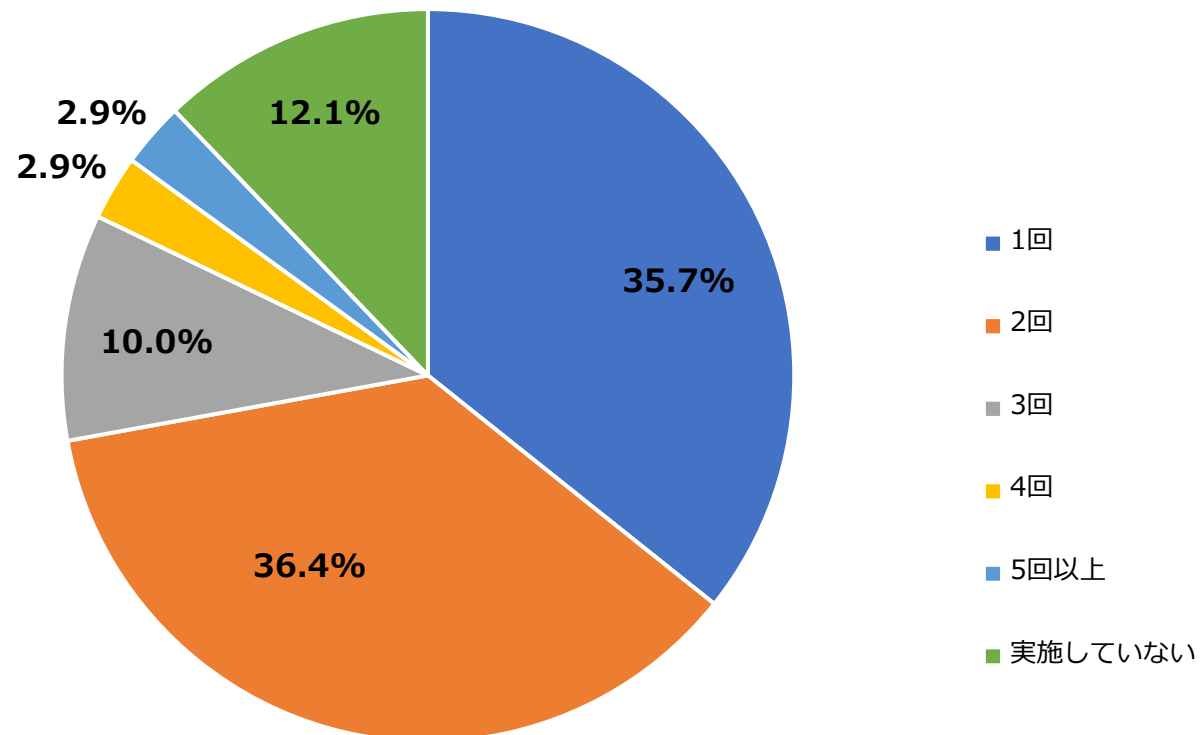
選択肢	総務部門などがまとめて作成し、貼付している	総務部門などがまとめて作成し、使用部門が貼付している	使用部門が作成し、貼付している	その他
(%)	52.6	29.8	17.5	0.0



7. 固定資産物品の棚卸し

- ▶ 14) 固定資産の棚卸しを年に何回実施しているかお答えください。

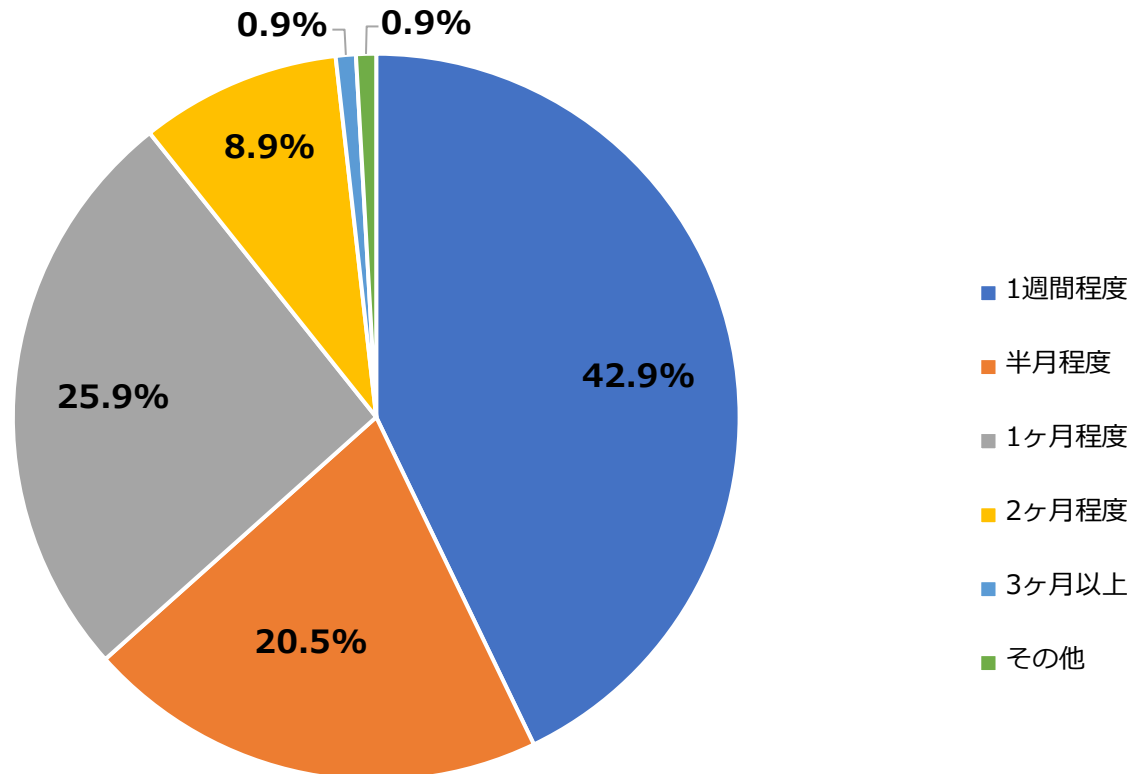
選択肢	1回	2回	3回	4回	5回以上	実施していない	その他
(%)	35.7	36.4	10.0	2.9	2.9	12.1	0.0



7. 固定資産物品の棚卸し

- ▶ 15) 一回の棚卸しにかかる、おおよその期間をお答えください。

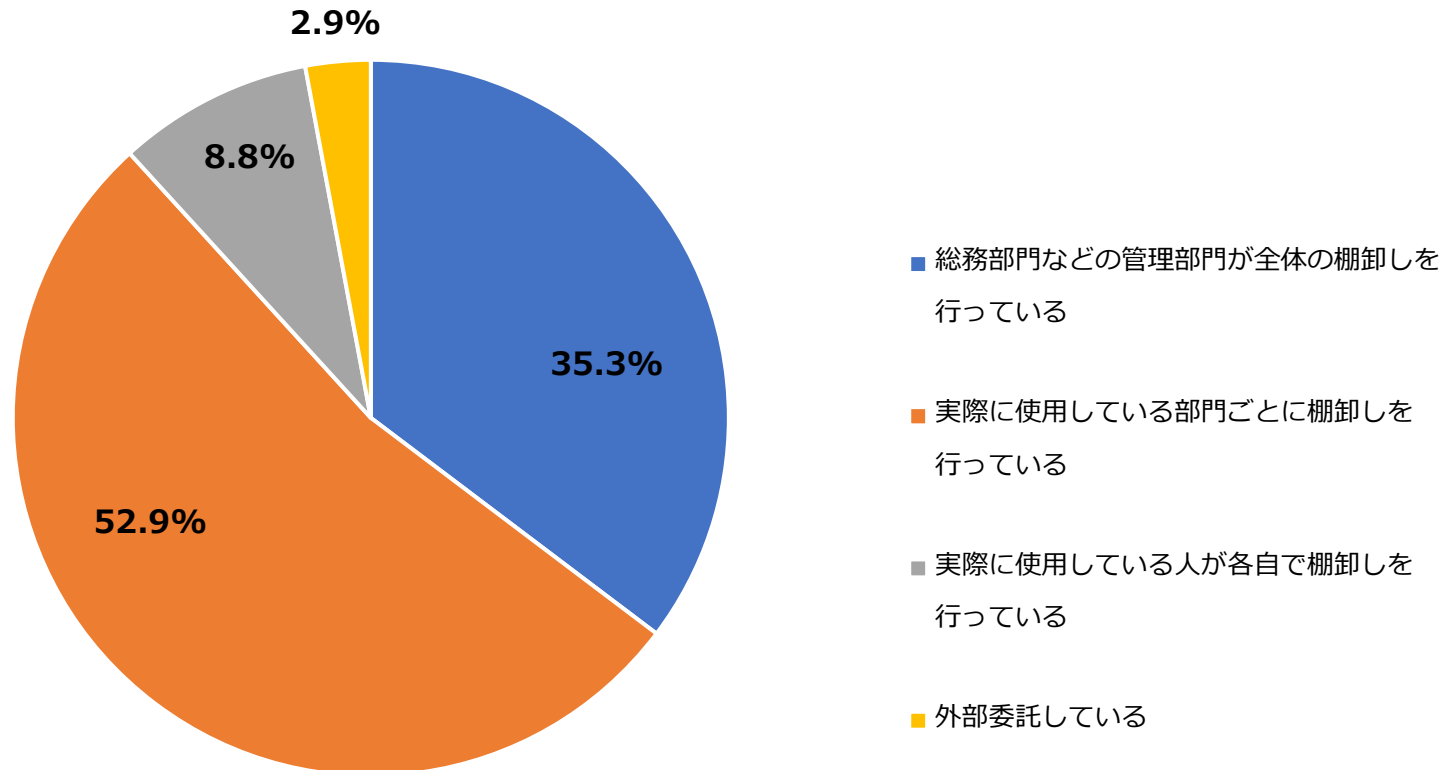
選択肢	1週間程度	半月程度	1ヶ月程度	2ヶ月程度	3ヶ月以上	その他
(%)	42.9	20.5	25.9	8.9	0.9	0.9



7. 固定資産物品の棚卸し

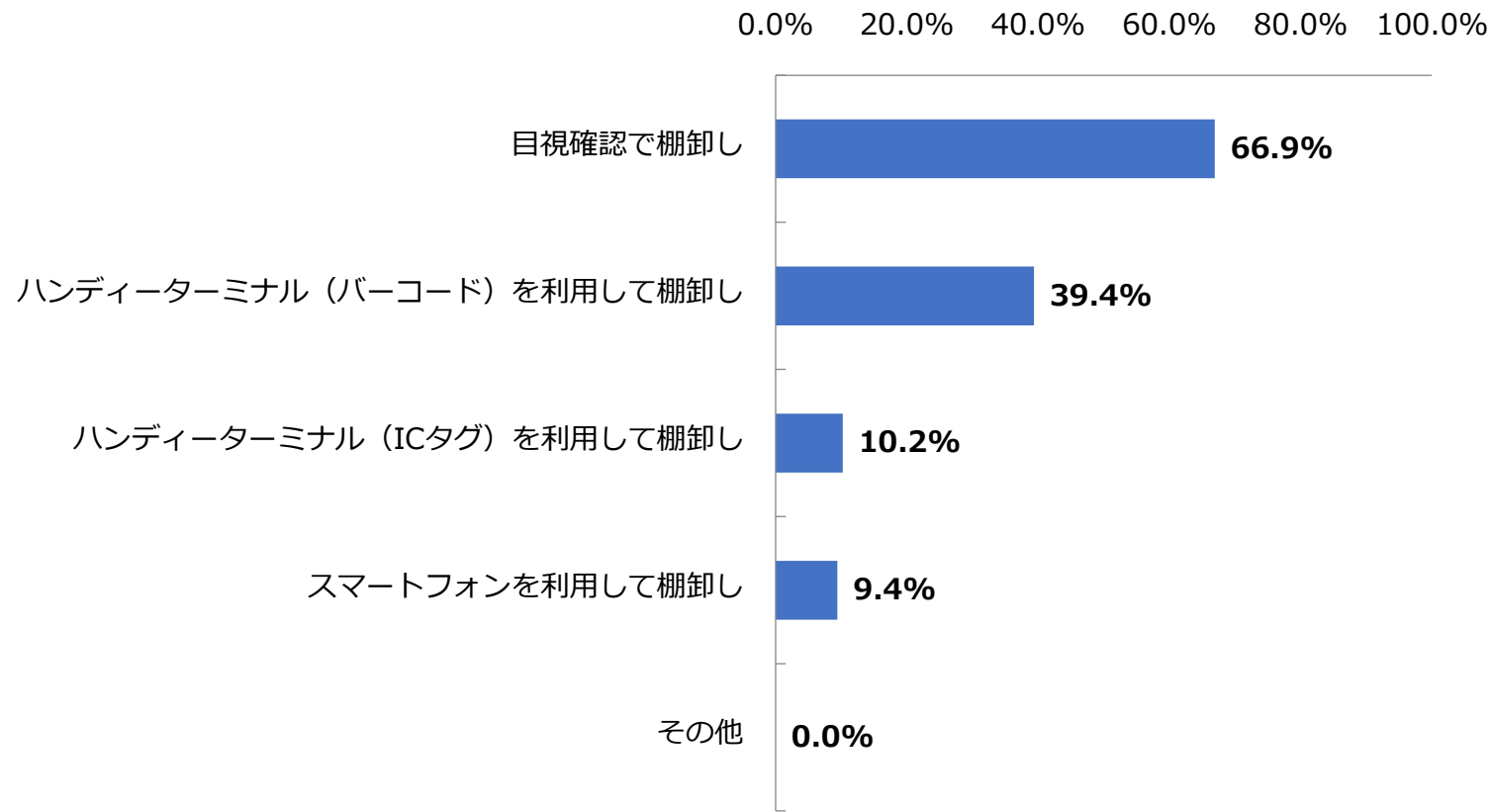
▶ 16) 固定資産の棚卸し（現物確認）は誰が行っているかお答えください。

選択肢	総務部門などの管理部門が全体の棚卸しを行っている	実際に使用している部門ごとに棚卸しを行っている	実際に使用している人が各自で棚卸しを行っている	外部委託している	その他
(%)	35.3	52.9	8.8	2.9	0.0



7. 固定資産物品の棚卸し

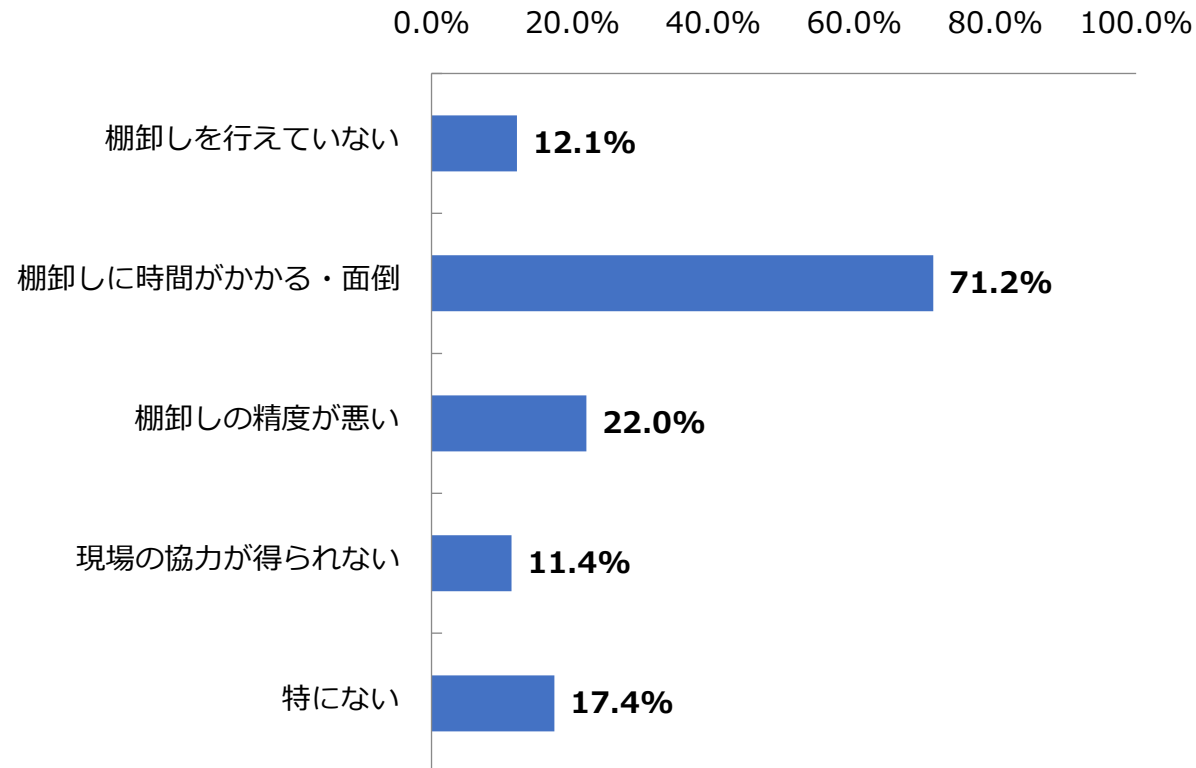
- ▶ 17) 固定資産の棚卸し（現物確認）方法についてお答えください。
（複数回答）



7. 固定資産物品の棚卸し

- ▶ 18) 固定資産物品の「棚卸し」に関して課題と感じていることをお答えください。
(複数回答)

※現時点で棚卸しを実施されていない場合は、自社で「棚卸し」を実施した場合に課題となりそうなことをお答えください。



8. 固定資産物品の管理に関する課題

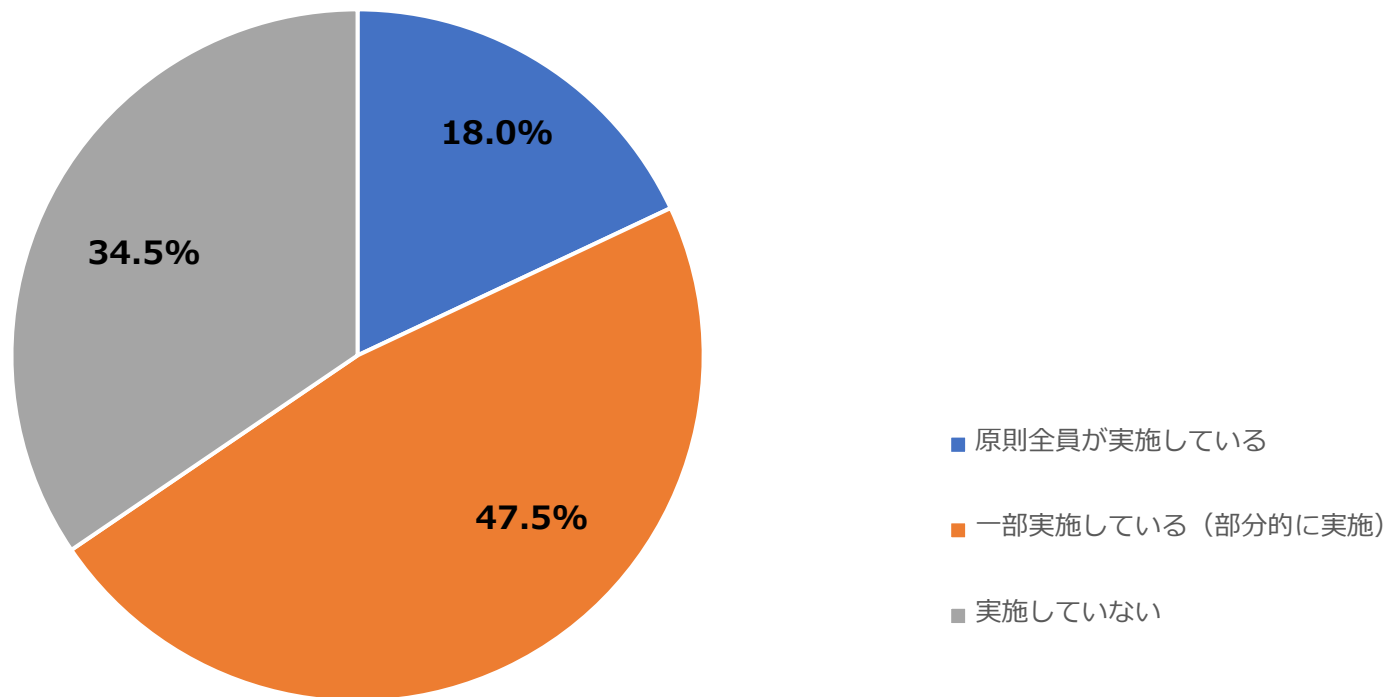
- ▶ 19) 固定資産物品の管理に関連する課題やご意見などを自由にご記入ください。
 - ▶ 管理の手間に関する課題
 - ▶ 時間が大幅にかかる。
 - ▶ 管理が行き届いていない。
 - ▶ 管理方法・ルールに関する課題
 - ▶ 毎回手書きするのが面倒である
 - ▶ 正確で時短できる機器やアプリがあれば費用がかかっても利用したいと思う
 - ▶ 部門間の情報共有・管理体制に関する課題
 - ▶ 部署ごとに管理しているため、除却資産に該当する物品が把握できないことがある。
 - ▶ 現場、使用部門での固定資産に対する意識が低く、レイアウト変更の際に倉庫にしまわれてしまったりと遊休品の把握に支障が出やすい。
 - ▶ 担当者の入れ替わりが多く管理できていない
 - ▶ 実際に使用している部門と管理している部門との間で、売却した際の連絡が漏れることがある
 - ▶ 資産登録した実施担当者が異動や退職してしまうと、引き継ぎされていないことが多く、管理が杜撰になっている。

抜粋

9. テレワーク（在宅ワーク）に関する課題

- ▶ 20) あなたの会社ではテレワーク（在宅勤務）を実施していますか？

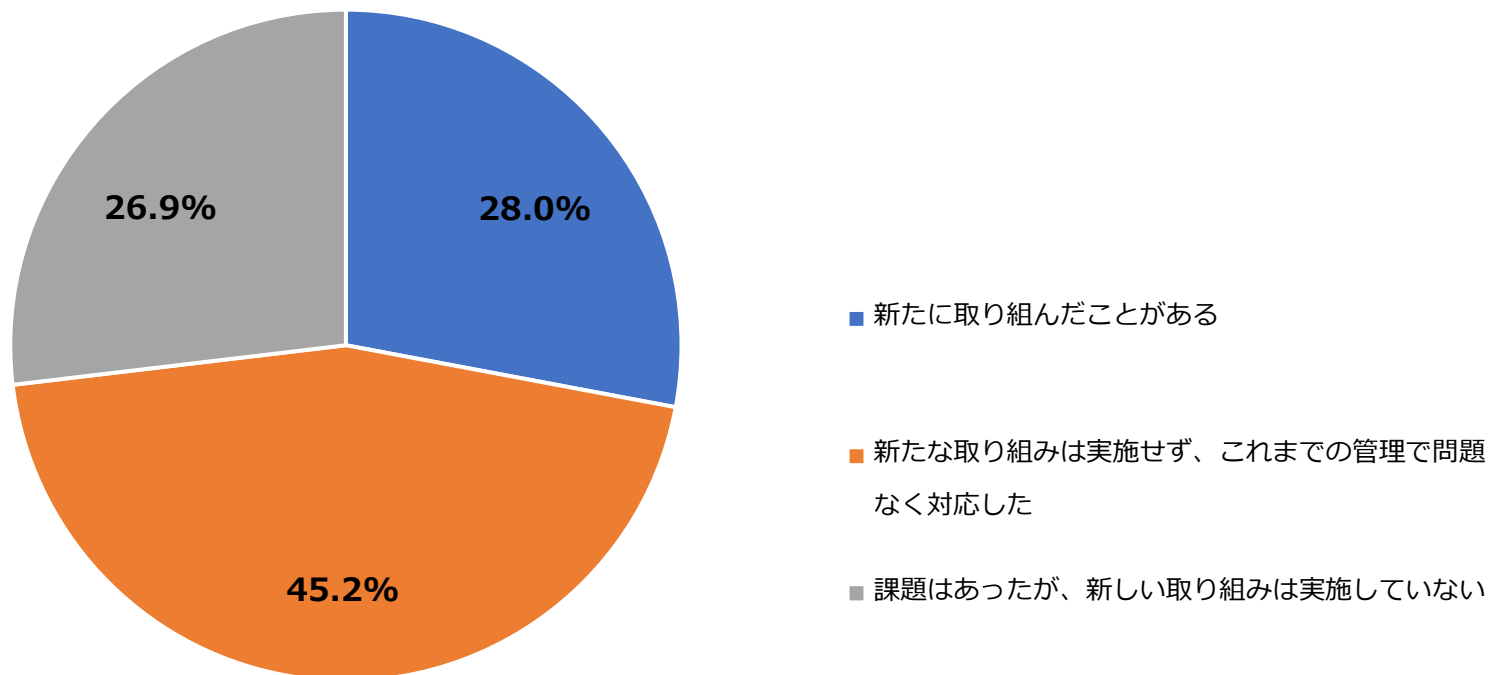
選択肢	原則全員が実施している	一部実施している (部分的に実施)	実施していない	その他
(%)	18.0	47.5	34.5	0.0



9. テレワーク（在宅ワーク）に関する課題

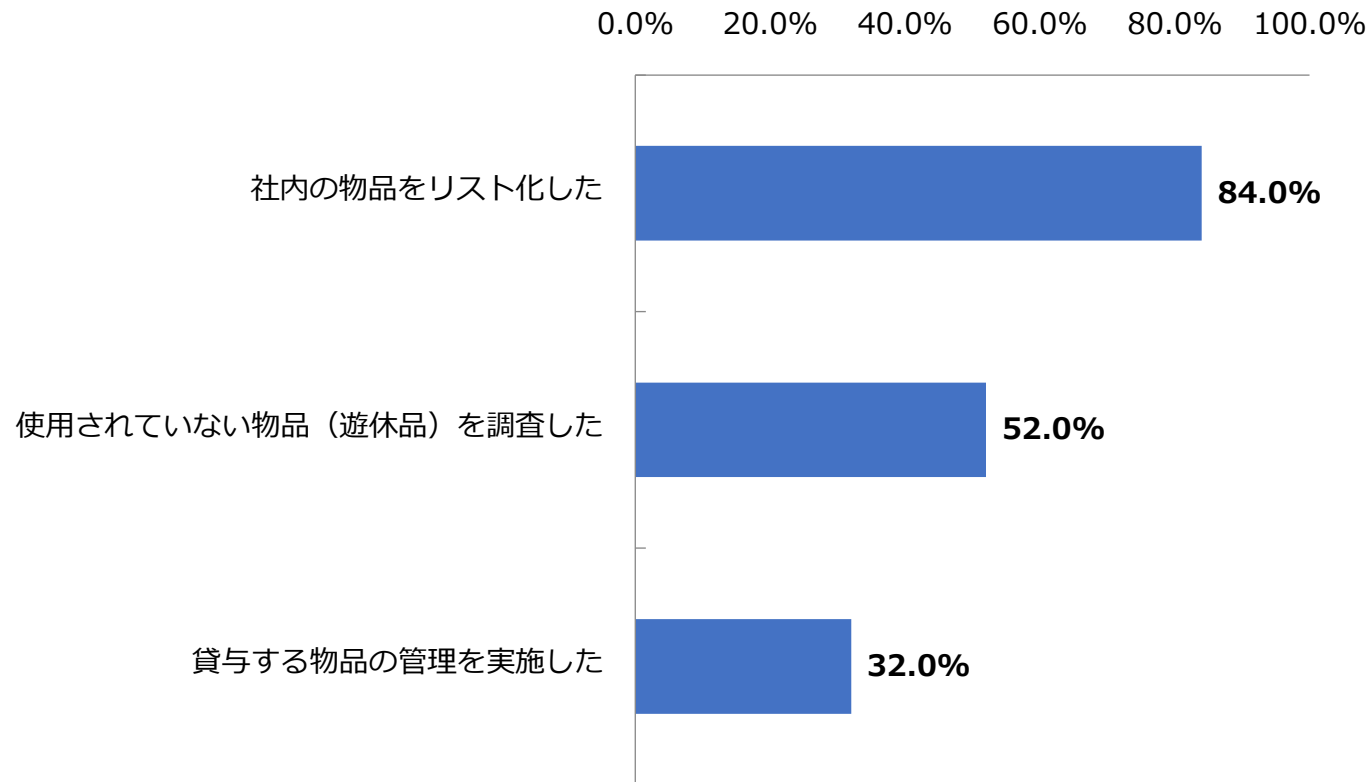
- ▶ 21) テレワーク（在宅ワーク）を実施するために、物品管理（現物管理）に関して新たに取り組んだことはありますか？

選択肢	新たに取り組んだことがある	新たな取り組みは実施せず、これまでの管理で問題なく対応した	課題はあったが、新しい取り組みは実施していない	その他
(%)	28.0	45.2	26.9	0.0



9. テレワーク（在宅ワーク）に関する課題

- ▶ 22) テレワーク（在宅ワーク）を実施するために、物品管理（現物管理）に関して新たに取り組んだことを具体的にお答えください。（複数回答）



10. アンケート結果 総括

- ▶ 固定資産物品の管理において、約半数が総務部門が主担当となっていると回答した。また管理ラベルの作成・貼付や棚卸しにおいても総務部門が大きく関わっていることがわかった（設問5,設問13,設問16）
- ▶ 約6割近くが「固定資産物品管理の運用規定やルールがある」と回答した。また、そのうちの約8割はそのルールが「守られている・やや守られている」と認識していた。（設問6,設問7）
- ▶ 半数が物品管理ラベルを貼付していると回答し、そのなかでも約8割が「管理番号が印字された管理ラベル」を使用していた。自動認識技術を活用した管理ラベルを利用しているのは半数に満たなかった。（設問6,設問12）
- ▶ 会社外部または内部監査による指摘を受けたことがあるという回答は4割を超えた。（設問8）
- ▶ 固定資産物品の管理台帳として使われているツールは「Excel」が最も多く、一方で「物品管理専用のパッケージシステム」を使っているのは1割に満たなかった。（設問9）
- ▶ 棚卸しの実施頻度は、年に1回または2回実施しているとの回答が7割を超えた。また棚卸しにかかる期間は「1週間」が最も多かった。（設問14,16）
- ▶ 棚卸しの際には約7割が目視による確認を行っていることがわかった。一方でスマートフォンを利用した棚卸しを実施しているのは1割に満たなかった。（設問17）
- ▶ 棚卸しに関する課題として最も多かったのは「棚卸しに時間がかかる・面倒」という回答、次いで「棚卸し精度が悪い」という結果だった。（設問18）
- ▶ 固定資産物品の管理に関する課題では、担当者の入れ替わりや退職・移動に伴う引継ぎ不足や、部署間の情報共有不足などの記載が多く見られた。（設問19）
- ▶ テレワーク（在宅ワーク）に関しては約7割が「原則全員実施」または「一部実施」していることがわかった。2022年6月現在、緊急事態宣言は解除されているが引き続きテレワークを実施している企業が多いことがわかった。（設問20）

今回の調査で、管理・棚卸しはアナログな方法で行われているという結果が判明した。管理業務の大きな役割を担っている総務部門には負担となることが伺える。物品管理専用のパッケージシステムや、ICタグ・バーコードなどの自動認識の技術の活用が進めば、物品管理・棚卸し業務の工数削減につながるだろう。

11. 転載・引用について

- ▶ 本調査レポートの著作権は、株式会社ネットレックスが保有します。調査レポートの内容の一部を転載・引用される場合は、事前に弊社までお問い合わせください。
- ▶ お問い合わせの際には、以下の (1) (2) をお知らせください。
 - (1) 転載・引用したい調査レポートとその範囲
 - (2) 用途・目的※ 内容によっては、転載・引用をお断りする場合がございます。
- ▶ 転載・引用に関する注意事項
 - ▶ 転載・引用の際には、出所として弊社名（株式会社ネットレックス）および調査名称の明記をお願いいたします。
 - ▶ 以下の行為は禁止いたします。
 - ▶ データの一部または全部を改変すること
 - ▶ 本レポートを販売・出版すること
 - ▶ 出所を明記せずに転載・引用を行うこと

本調査に関するお問い合わせ

株式会社ネットレックス

Convi.BASE事業部 営業部 マーケティンググループ

TEL : 03-5643-6743 FAX : 03-5643-6748

Mail : info@netreqs.co.jp